

承合事項 平成 29 年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。

※総会日程の 5. 各館活動報告 (14:05~15:25) において、各館より 3 分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名： 広島大学

1. 教育支援

a) 学習環境

霞図書館の有人開館時間を短縮 (8:30-10:00→8:45-21:45)

国家試験対策期間に霞図書館の土日開館日を 24 時間体制で試行運用 (12 月末~2 月末)

b) 利用者サービス

ライティングセンター (学習支援)

・大学院生の TA によるライティング相談を実施。(日本語文章 1313 件 英語文章 131 件)

c) 情報リテラシー教育

・学部一年生の教養科目「教養ゼミ」の授業で「図書館利用案内」を実施 (40 回 受講者数 1,811 人)

・オンデマンド講習会を実施。(28 回 受講者数 476 人)

2. 研究支援

a) ライティングセンター (研究支援)

・専任教員による英語論文作成相談を実施 (41 件)

・ライティング・アドバイザー・フェローによる英語論文作成相談 (英語でのセッション) を実施 (46 件)

・英語論文の書き方などをテーマとしたライティングセミナーを開催 (7 回 参加者計 1092 人)

b) 広島大学出版会

・1 冊を刊行した

衛藤 吉則『西晋一郎の思想 -広島から「平和・和解」を問う-』

c) 電子ジャーナル・データベース

・教科書コレクション全資料の画像化完了。来年度以降教科書コレクション画像データベースにて公開予定。

d) 学術情報リポジトリ

・オープンアクセス方針の策定 (3/27)

・学内発行誌の電子ジャーナルプラットフォームの提供 71 誌(累計)

・学内発行誌に DOI の付与 12,363 件(累計)

3. 社会貢献

a) 展示・イベント

・地域国際交流プラザ展示 12 件

・オープンキャンパス企画展示、「謎解き!クイズラリー」を実施

・HULS (学生ボランティア) 書庫ツアー開催 (8/18 のみ開催 37 名参加)
(来場者数 9,655 名/2 日間)

4. 管理運営

・東図書館カビ被害資料廃棄手続に向けて職員による廃棄対象資料の確認を行った。

承合事項 平成 29 年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は別紙）

※総会日程の 5. 各館活動報告（14:05～15:25）において、各館より 3 分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名：尾道市立大学

1. 教育支援

- a) 「英語多読コーナー」の充実および授業との連携（担当教員が同コーナーの図書を使う課題を出し、学生が館外貸出により使用）。
- b) 漫画コーナーの充実（現在約 1,400 冊）。
- c) 視聴覚室の資料の充実（主に DVD・Blu-ray ソフト）。
- d) 利用ガイダンスの実施（1 年生の基礎ゼミ単位）。
- e) 定期的に展示コーナーの資料を入れ替え、図書館の利用促進を計る。
- f) 各学科教員選定の基本図書、各研究科教員選定の大学院用図書の整備。

2. 研究支援

- a) リポジトリ登録の推進。
- b) 電子ジャーナル・データベースの活用促進（日経テレコン 21 など）。
- c) 国立国会図書館「デジタル化資料送信サービス」の活用促進。

3. 社会貢献

- a) 学外者への開放（閲覧・貸出・「高橋玄洋記念室」の公開）。
- b) 共同リポジトリでの学内成果物の web 公開。
- c) 共同リポジトリでの貴重資料（下垣内文庫）の web 公開。
- d) 公共図書館との相互貸借などの連携。
- e) 市内中学生の職場体験学習受入（3 名：8 月下旬の 3 日間）。

4. 管理運営

- a) 広報紙「図書館の風」の学内電子掲示板での配信及び図書館ホームページへの掲載。
- b) 学生アルバイトの活用（授業期間のみ・平日 16:30～20:15、土曜日 8:30～17:15）。
- c) 図書館システムの更新。

承合事項 平成 29 年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は別紙）

※総会日程の 5. 各館活動報告（14:05～15:25）において、各館より 3 分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名：県立広島大学

1. 教育支援

a) 学修環境

- ・館内にフリーWifi 環境を整備
- ・学科推薦図書のほか、教員から広く推薦図書を募り、コーナーを設置
- ・図書貸出学生ランキング等のメールによる情報提供
- ・「学生用パソコン」12 台を増設（庄原キャンパス）

b) 情報リテラシー教育

- ・新入生対象図書館利用ガイダンス、初年度授業「大学基礎セミナー」において、文献検索ガイダンスを実施
- ・選書ツアー、ビブリオバトル、脱出ゲームを実施
- ・電子書籍利用ガイダンスを実施（広島キャンパスで 1 回実施、参加者 5 名）
- ・プレゼンテーションの基礎講座実施（広島キャンパスで 1 回実施、参加者 12 名）

c) 学修支援アドバイザー

- ・ラーニングコモンズにおける学修支援
- ・学修支援アドバイザーが、専用カウンターに毎週常駐（広島キャンパス）

2. 研究支援

- ・学術情報リポジトリ運営

3. 社会貢献

a) 展示・イベント

- ・「全国高校生ビブリオバトル 2017 中国大会」共催（参加者 200 名程度）
- ・中学生職場体験学習対応（広島キャンパス）
- ・宮島学センターとの連携展示（古文書や浮世絵等、並びに関連図書の展示）を実施
（広島キャンパス）
- ・市内中・高生（1 校ずつ）対象大学図書館見学ツアーを実施（庄原キャンパス）
- ・館内に「イートインコーナー」を設置し、地域の飲食店による出張販売を実施（庄原キャンパスで毎月 2 回程度）
- ・市の回覧板を通じ、一般利用促進のための広報活動を実施（庄原キャンパス）
- ・看護教員養成講習会受講者（33 名）対象図書館利用ガイダンスを実施（三原キャンパス）

4. 管理運営

- ・図書館利用アンケートを実施
- ・図書館運営方針を策定
- ・貴重図書認定のための事前調査に着手（広島キャンパス）
- ・7 月から図書館業務の一部を民間委託（広島キャンパス）

承合事項 平成 29 年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は別紙）

※総会日程の 5. 各館活動報告（14:05～15:25）において、各館より 3 分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名：広島市立大学

1. 教育支援

- a) LA（ライブラリーアシスタント）による開館時間の延長
 - ・通常期 19 時までの開館を 20 時までに延長
- b) ガイダンス
 - ・新入生オリエンテーション
 - ・授業での図書館ガイダンス 基礎演習 1 年生前期 420 名（全学部）、基礎演習Ⅱ 1 年生後期 107 名（国際学部）、発展演習 2 年生前期 114 名（国際学部）
- c) いちだい知のトライアスロン事業の実施
 - ・図書 50 点、映画 25 点、美術展覧会 15 点を含む計 120 点を走破した「知の鉄人」が 3 名誕生
- d) いちだい知のトライアスロン事業
 - ・専用 Web システムのリニューアル
 - ・民間映画館で出張講座を開催、その他映画・美術展等関連展示実施
- e) ブックハンティング
 - ・大型書店において学生による選書を実施
- f) 本の福袋
 - ・年始に司書、学生及び教員がセレクトしたテーマ別の福袋を作成、貸出
- g) 電子ブック
 - ・Maruzen e-Book Library 試読サービスの実施

2. 研究支援

- a) 学術情報リポジトリ
 - ・コンテンツ数 45 件増（累積 1,517 件）

3. 社会貢献

- a) イベント
 - ・広島国際映画祭 2017 関連トークイベント開催
語り手：西崎智子氏（広島フィルムコミッション）佐藤武氏（広島市映像文化ライブラリー）
 - ・ビブリオバトル@広島市立大学の実施
- b) 公共図書館との連携
 - ・広島市立図書館、県立図書館との図書の相互貸借・情報交換実施
 - ・Hiroshima Active Library に参加～「私たちにできることは？」展示
- c) 公共施設との連携
 - ・いちだい知のトライアスロン事業として、広島市映像文化ライブラリーにて出張講座実施
参加者 63 名中、学外者 32 名
- d) キャンパス見学等の受入
 - ・県内・県外の高校のキャンパス見学を受入
 - ・近隣中学校からの職場体験受入

4. 管理運営

- a) 広報等
 - ・ツイッターでの展示情報、新着図書情報等の配信
 - ・附属図書館報「知恵の樹」発行（年 2 回）
- b) 除籍本の有償譲渡
 - ・除籍本を教員→学生の順に有償譲渡後、リユース市（大学祭初日開催）にて一般市民に販売

承合事項 平成 29 年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は別紙）

※総会日程の 5. 各館活動報告（14:05～15:25）において、各館より 3 分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名： 福山市立大学

1. 教育支援

- ・学生向けガイダンスのカリキュラム化（都市経営学部 1 年次で必修）
- ・個別ガイダンスをアラカルト方式で実施
- ・ガイダンスに iPad を導入し、一人 1 台配布して検索実習を実施
- ・選書ツアーのほか、購読雑誌及び視聴覚資料の選定アンケートを実施し、蔵書の選定に学生が参画
- ・選書ツアー参加者を次回の企画運営グループとして組織し、学生の主体的な選書ツアーを実施
- ・ビブリオバトルを大学祭で実施（学生と図書館職員が出場）
- ・ノート PC の貸出サービスの実施
- ・長期休業期間中の特別貸出（期間・冊数増）
- ・レファレンス協同データベース事業に参加
- ・グループ学習室に電子黒板を設置
- ・企画展示の実施（手づくり絵本等の授業成果物・選書ツアー展示・小中学校教科書の展示等）
- ・新着図書の表紙コピーのポスター掲示（学食、学内各所を週替わりで巡回掲示）
- ・オープンキャンパスでの企画及び展示の実施
- ・学内他部署（教育支援センター、キャリアデザインセンター）への図書資料の貸出

2. 研究支援

- ・グローバル ILL（日米）サービスの提供
- ・電子ジャーナル、データベースの提供
- ・契約データベースの講習会を開催
- ・共同リポジトリへの紀要論文の登録及び DOI の付与
- ・紀要刊行への参画（編集委員として）
- ・広島県立図書館との相互貸借、インターネット予約
- ・国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの提供

3. 社会貢献

- ・一般開放（閲覧、貸出、施設利用）
- ・近隣団体、高等学校、特別支援学校、大学附属幼稚園、海外からの見学受入

4. 管理運営

- ・夜間開館（平日 21 時まで）及び、カウンター業務補助の学生アルバイトを雇用
- ・夜間開館時に、防災センターの警備員による巡回監視を実施
- ・学内諸部門と連携した多メディアによる情報発信（図書館サイト、Twitter、学生ポータル、学内掲示板、学内デジタルサイネージ、学生食堂掲示板等）
- ・図書館広報紙「mee 図」を学内掲示し、学生ポータル及び図書館サイトに掲載
- ・カウンター内部に非常通報装置を設置
- ・新着図書展示用書架の設置
- ・蔵書点検を実施
- ・館内でのふた付き飲料の摂取を許可
- ・館内の無線 LAN 機器の更新
- ・入口付近に防犯カメラを設置
- ・閉館 5 分前に BGM を放送

承合事項 平成 29 年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は別紙）

※総会日程の 5. 各館活動報告（14:05～15:25）において、各館より 3 分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名：エリザベト音楽大学

1. 教育支援

- ・資料のシステム化：図書、楽譜については概ね完了。引き続き視聴覚資料について続行中。
- ・学生への OPAC 使用ガイダンスについては、新入生オリエンテーションの他に、来館時必要に応じてその都度検索指導をしている。

2. 研究支援

- ・大学院生奨学金制度として、学習支援アシスタント（作業部門）を採用している。
- ・ラーニングコモンズ等、図書館内での授業実施申出に応じている。
- ・研究紀要事務局として協力をしている。

3. 社会貢献

- ・館長の許可した高等学校等の授業のために、音楽関係資料の館内利用を認めている。

4. 管理運営

- ・CARIN サーバー修理
- ・マイクロリーダープリンター修理（マイクロフィルムやフィッシュの電子化は今のところ予定していない。）
- ・除籍した図書や LP レコードの展示を行い、希望者に無償提供した。

承合事項 平成 29 年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は別紙）

※総会日程の 5. 各館活動報告（14:05～15:25）において、各館より 3 分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名：日本赤十字広島看護大学

1. 教育支援

- a) 学習支援
 - ・開館時間の延長＜学内者限定＞（月～金 8:45～20:00→8:00～20:00）
 - ・赤十字資料の購入、配置換え
- b) 講習会等
 - ・14 回（参加者約 780 名）
 - ・新入生向け文献検索講習会（OPAC、データベースの使い方等）を「基礎ゼミ」授業で実施（全員参加）
- c) 展示会 ・8 回
- d) ブックハンティング実施（1 回、予算 1 名約 1 万円、学生 6 名参加）

2. 研究支援

- a) 紀要 ・第 18 巻刊行
- b) リポジトリ
 - ・コンテンツ登録 9 件
 - ・DOI の取得
- c) データベーストライアル 1 件（Medical Online イーブックス）

3. 社会貢献

- a) 看護職等対象文献検索講習会
 - ・3 回（参加者 6 施設 40 名）
- b) 中学生職場体験 ・1 日間（参加者 1 校 3 名）
- c) オープンライブラリ（オープンキャンパス、大学祭）
 - ・3 回（教員著作物やブックハンティングでの学生選書資料の展示）
- d) 日赤広島看護大ブックケアプロジェクト（古本募金）
 - ・27 件 172,409 円

4. 管理運営

- ・図書館システムの更新（クラウド版）
- ・館内検索 PC をタブレットに変更
- ・平成 29 年度購入希望 視聴覚資料アンケート実施
- ・平成 30 年度購入希望 学術雑誌アンケート実施
- ・館内閲覧椅子座面張替（22 脚）
- ・大型ソファクリーニング
- ・壁面書架の耐震補強
- ・蔵書点検（約 57,500 冊 不明資料 1 冊）
- ・除籍 480 冊

承合事項 平成 29 年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は別紙）

※総会日程の 5. 各館活動報告（14:05～15:25）において、各館より 3 分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名：比治山大学

1. 教育支援

- ・開館時間の延長 授業期・試験期とも、8：30 開館（昨年度は試験期のみ 8：30 開館）
- ・ビブリオバトルに参加
- ・EBSCO による教員・大学院生対象電子 J 講習会の開催 外部利用可能 ID の交付
- ・オリジナルグッズ（ノート）の作成（学生のデザイン）
- ・寺子屋プロジェクト 美文字教室 学生による学習アドバイザー（週 1 回 1 時間）
- ・ブックハンティング 2 回実施
- ・初年次セミナーへの協力（図書館案内）
- ・上級生向け文献検索指導の実施
- ・授業「世界と日本 A」において、三島由紀夫文庫をラーニング・コモンズで紹介
- ・インターンシップ学生の 2 名を受入
- ・丸善雄松堂のプレゼンテーションツール 購入

2. 研究支援

- ・電子 J DB の図書館経費での購入
- ・DB トライアル
- ・個人研究費・学科経費・科研の図書・雑誌の発注、受入、登録、貸出
- ・紀要（大学および短大）の編集、発送
- ・機関リポジトリ（HARP）への登録 79 件

3. 社会貢献

- ・広島県立広島特別支援学校の作業学習の受入 3 名（3 日のうちの 1 日）
- ・広島県立広島特別支援学校の職場体験の受入 1 名（4 日間 午後から終日）
- ・比治山祭への参加 テーマ「怪獣」入館者数 950 名
- ・Hiroshima Active Library 事業に参加 テーマ 「障害の理解」期間：12 月 3 日～9 日

4. 管理運営

- ・業務用 PC バーコードリーダーの交換
- ・蔵書点検で不明図書 6,000 冊 目視による確認実施（途中）
- ・閲覧用椅子 破損により交換
- ・古本募金 本格実施開始

承合事項 平成 29 年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は別紙）

※総会日程の 5. 各館活動報告（14:05～15:25）において、各館より 3 分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名：広島経済大学

1. 教育支援

- a) ブックハンティングの実施(2 回：6 月、11 月)
- b) ガイダンスの実施
 - ・図書館ガイダンス(入門ゼミ対象：実施時間 90 分 52 回実施)
 - ・文献ガイダンス（専門ゼミ対象：12 回実施 141 名）
 - ・留学生・院生対象ガイダンス(随時)
- c) 自習用 PC(23 台)、データベース検索専用 PC(6 台)、LL 専用 PC(3 台)を新機種に更新

2. 研究支援

- a) 電子ジャーナル、eブックの整備
 - The Oriental Economist
- b) データベースの契約
 - Financial Times Historical Archive 1888 - 2010
 - Nineteenth Century U.S. Newspapers 他
- c) SFX ASP サービスの運用（継続）
- d) 機関リポジトリ
 - コンテンツ登録数 94 件（紀要論文のみ）

3. 社会貢献

- a) 一般公開(登録制) ・学外者の利用可(無料)、
- b) 中学校の職場体験の受入 ・祇園中学 3 年生 6 名(2 日間)
- c) 広島市立図書館の Hiroshima Active Library 協働事業の一環として「障害(障害者)の理解」をテーマとした関連本のミニ展示（期間：12/1～12/28）
- d) 展示会
 - ・宗教改革 500 年記念展「ルター聖書と活版印刷」を 10/28～11/12 ひろしま美術館で開催
 - ・東京 国立科学博物館「人体」展 3/13～6/17 にヴェサリウス『人体の構造にについて』1543 年刊、レントゲン『新種の放射線について』1895 - 1896 年刊の 2 冊を出品

4. 管理運営

- ・マイクロフィルム劣化対策のためマイクロフィルムキャビネット(ニチマイ)11 台を新品に更新した

承合事項 平成 29 年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は別紙）

※総会日程の 5. 各館活動報告（14:05～15:25）において、各館より 3 分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名：広島工業大学

1. 教育支援

a) 利用者サービス

- ・ 新生ガイダンスで「図書館オリエンテーション」を実施（12 回）
- ・ 学部 1 年次生の教養教育科目「初年次ゼミナール」の授業で「図書検索」を実施（12 回）
- ・ 図書館学生アドバイザーによる「学習相談」の実施
- ・ 期末試験時期の図書館自習室の利用時間延長等の実施（年 2 回、計 4 日）

b) 利用奨励

- ・ ブックハンティングの実施
- ・ 帯ワングランプリを開催
- ・ 定期的な展示コーナー開設
- ・ 雑誌リユース（廃棄予定雑誌の利活用）の実施

2. 研究支援

a) 研究支援

- ・ 図書館職員による「文献検索指導」、「情報検索セミナー」を開催
- ・ 図書館学生アドバイザーによる「Jw-cad 講習」を開催
- ・ 出版社講師によるセミナー「論文投稿・英語論文執筆のポイントについて」を開催
- ・ 学術雑誌購読アンケートの実施
- ・ 紀要の発行

b) 機関リポジトリ（HAR P）コンテンツ登録 紀要のみ

3. 社会貢献

a) 展示・イベント

- ・ オープンキャンパス「クイズラリー」、図書館学生アドバイザーの活動を紹介
- ・ 学生協働交流シンポジウム（主催：中国四国地区大学図書館協議会）への参加
- ・ こども図書館開設（学内行事：ふれあいフェスタ）

b) 公共図書館連携

- ・ ビブリオバトル地区予選の開催
- ・ Hiroshima Active Library 協働事業への参加（特別展示）

4. 管理運営

- ・ 図書館不正持出し防止装置（BDS）の更新
- ・ 視聴覚室液晶プロジェクター、液晶テレビ、製本機の更新
- ・ 蔵書点検実施
- ・ 「図書館だより」、「図書館利用案内」、「図書館カレンダー」の作成

承合事項 平成 29 年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は別紙）

※総会日程の 5. 各館活動報告（14:05～15:25）において、各館より 3 分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名：広島国際大学

1. 教育支援

a) サービス等

- ・開館時間延長（試験期間中 22:00 まで 東広島本館・呉分館）
- ・日曜、祝祭日開館（試験期間中 10:00～17:00 東広島本館・呉分館）
- ・一般教養図書、授業参考図書、国家試験対策等図書の充実
- ・学生図書委員・教員によるブックハンティング（年 2 回）の開催
- ・館長カフェ（各キャンパス年 2 回開催）

b) ガイダンス、各種講習会

- ・基礎ゼミナール、チュートリアル、ゼミ、個別申込制を実施。

c) 展示、イベント

- ・本学教員自著図書展示コーナーを設けて通年で展示

2. 研究支援

- ・学術機関リポジトリ

3. 社会貢献

- ・こども図書館を開催（呉分館・広島分館）
- ・地域中学校の職場体験学習の受け入れ（東広島本館：2 名、呉分館 2 名）

4. 管理運営

広報等

- ・図書館報の発行（年 2 回）
- ・一般利用者向けのポスター、チラシ等を作成

承合事項 平成 29 年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は別紙）

※総会日程の 5. 各館活動報告（14:05～15:25）において、各館より 3 分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名：広島国際学院大学

1. 教育支援

1) 学習支援

- ① 教員に講義に関連した専門図書、教養図書を依頼し、選定図書コーナーに配架した。
- ② 教員に学生への推薦図書を依頼して、特集展示を行った。
- ③ 英語担当教員から推薦を受け、英語多読本と電子ブックを購入した。なお、図書館から英語担当教員に指導の参考として半期ごとに資料別貸出統計を提供している。
- ④ 「聞蔵Ⅱビジュアル」短期アクセス貸出を授業等で使用した。（4回、14日）
- ⑤ 入学予定の高校生に課題として出された図書を取り揃え、専用コーナーを作って事前教育の支援をした。

2) 利用促進

- ① Library News の配信（月 2 回程度）、「図書館だより」の発行（年 1 回）、「としよかん通信」の配信（年 3 回）、ポスターの掲示（行事ごと）を行った。
- ② 広島国際学院大学創立 50 周年記念展示を行った。
- ③ 新入生を対象にした図書館ガイダンスを行った。
- ④ 図書館懸賞作品コンクール、図書館優秀利用者表彰を行った。
- ⑤ 本の福袋、スタンプラリー、読書記録通帳を企画した。
- ⑥ 七夕、クリスマスの飾り付けをして、図書館利用者にも参加してもらった。
- ⑦ 図書館の展示内容についてふきだしカメラを使って案内をした。

2. 研究支援

- 1) 雑誌、電子ジャーナル、データベースの導入希望アンケートを実施して、図書館運営委員会で検討をした。
- 2) Academic Search Elite (EBSCO) のトライアルを行った。（7/1-9/22）
- 3) 学内紀要論文の編集に携わり、論文を広島県大学共同リポジトリで公開した。

3. 社会貢献

- 1) Hiroshima Active Library 協働事業に参加し、展示を行った。
- 2) 大学祭で古本市、クイズラリー、DVD の上映を行った。

4. 管理運営

- 1) 学外者の図書館利用範囲を広げるため、学外者利用要項を改正した。
- 2) 平成 30 年度に行われる図書館耐震改修工事の準備に取り掛かった。
- 3) BDS をリプレースした。
- 4) 蔵書点検を定期的に行い、蔵書数の確認作業をしている。

承合事項 平成 29 年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は別紙）

※総会日程の 5. 各館活動報告（14:05～15:25）において、各館より 3 分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名：広島修道大学

1. 教育支援

a) 学習環境の整備

- ・学生用パソコン 108 台を更新した。

b) 利用者サービス

- ・図書協会との共催で学内ブックハンティングを実施し、5 日間で延べ 343 名が参加した。
- ・読書会を図書館ピアサポーター主催で 2 回開催した。
- ・展示コーナーを年 3 回入れ替えた。また、ノーベル賞受賞者の著書や広島市域図書館との協働事業等のミニ展示を 6 回行った。
- ・ホームページ・facebook・電子掲示板を活用して、イベント等を案内した。
- ・ピアサポーターによる利用支援、マナー啓発を実施した。
- ・試験期にパソコン相談員による利用サポートを実施した。

c) 学習支援の強化

- ・学習支援センター及び英語教員との共催で「英語多読マラソン」を実施し、延べ 529 名が参加した。
- ・健康科学部関係の学習図書、研究用資料ならびに国際コミュニティ学部開設に伴う学習図書を購入し、学習図書の充実を図った。

d) 情報リテラシー教育

- ・1 年次生履修必修科目の「修大基礎講座」において 1 コマ担当し、図書館活用ステップを踏まえた教案に基づき授業を実施し、1,573 名が受講した。
- ・教員からの要望に基づき、図書館活用ステップの初・中・上級の内容で文献検索ガイダンスを計 58 回実施し、延べ 1,106 名が受講した。

2. 研究支援

- ・電子ジャーナル・データベース等電子系資料の活用状況を確認しながら選定を行った。
- ・データベース講習会を 3 回実施した。

3. 社会貢献

- ・職場体験学習で、2 校から計 4 名の中学生を受入れた。
- ・利用者の範囲を「高校生以上」から「中学生以上」へ広げた。

4. 管理運営

- ・図書落下防止シートの設置を 2014 年度から継続して整備中。
- ・危機管理の一環として、『非常時警報器・避難器具等使用方法』の解説・現地確認および火事を想定した『非常時行動訓練』を行った。
- ・鈴峯女子短期大学から移設した図書及び視聴覚資料 7,878 冊・点、雑誌 22 誌、紀要 22 誌を受け入れた。

承合事項 平成 29 年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は別紙）

※総会日程の 5. 各館活動報告（14:05～15:25）において、各館より 3 分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名：広島女学院大学図書館

1. 教育支援

(a) 学修環境

1 階のラーニング・コモンズに設置している 24 台のパソコンと 6 台のプリンターを入れ替えることにより、学修環境を整備

(b) 学修支援

ラーニング・アドバイザーによる個別学修支援の強化及び各種講座の充実

(c) 利用者サービス

- ①ブックハンティング実施
- ②図書館ブログ毎日更新
- ③絵本専用の部屋を開設

(d) ガイダンス関係

- ①「初年次セミナー」の授業時に、図書館見学ツアー及び図書館ガイダンス実施
- ②「卒論のための文献検索ガイダンス」についてのアンケートを実施
- ③「図書館情報技術論」の授業時に図書館業務で使用している情報機器についての説明を実施
- ④データベース・電子ジャーナル・管理ツールのガイダンスを実施

2. 研究支援

国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの提供

3. 社会貢献

- ①「よるのとしょかん」（ぬいぐるみの図書館お泊り会）実施
- ②広島福祉専門学校の生徒の保育・社会福祉士資格取得のため、OPAC 端末等図書館利用の説明を実施し、閲覧の場を提供
- ③中学生インターンシップの受入
- ④Hiroshima Active Library 協働事業による資料の展示

4. 管理運営

- ①研究図書の備品検査実施（全教職員対象）
- ②狭隘化対策として資料を除籍
- ③入退館ゲートの新規入替

承合事項 平成 29 年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は別紙）

※総会日程の 5. 各館活動報告（14:05～15:25）において、各館より 3 分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名：広島都市学園大学

1. 教育支援

(1) 実習用長期貸し出し

長期実習に出る学生を対象に、貸出期間を 2 週間から 4 週間に延長

(2) ガイダンスの実施

新入生オリエンテーション

データベース利用ガイダンス

授業内での図書館利用ガイダンス（少人数制・宇品）

図書館利用初級者編としてのミニガイダンス

(3) 講義・ゼミとの連携

指定された資料を借りた学生のチェック

卒業研究で公共図書館と連携するゼミについて、プレ展示の場として一角を提供
園芸療法受講学生と緑のカーテンを実施

(4) 委員会との連携

館内に就職情報コーナーを設置（キャリア委員会との連携）

看護国家試験への対応（国家試験対策委員会との連携）

(5) ブックハンティング

大型書店で学生による選書を実施（2 回）

(6) 電子書籍の充実

Maruzen eBook Library 試読サービスを実施し、21 タイトルを購入

試読サービスに向けて Maruzen eBook Library のリモート・アクセス利用開始

(7) イベント

各種コンテストを実施（読書感想文コンテスト、ビブリオバトル、イチオシ本 POP 大賞）

夏休みの読書推進キャンペーンを実施

ギャラリーコーナーの設置（常設化）

資料展示の実施（年 4 回）

サークル合同イベントとして七宝焼きを実施

ボランティア学生とクリスマスの飾りつけイベントを実施

本の福袋として、ボランティア学生がセレクトしたテーマ別福袋を作成し貸出

2. 研究支援

- (1) 講義資料の一部保管
- (2) 学術機関リポジトリへのコンテンツ登録
- (3) 学内発行誌に DOI の付与
- (4) リンクリゾルバ (SFX) の導入
- (5) メディカルオンラインリモートアクセスのトライアル実施

3. 社会貢献

- (1) 大学祭にてビブリオバトル開催
- (2) オープンキャンパス時の開館
- (3) 広島市立中央図書館主催の Hiroshima Active Library 協働事業に参加 (資料展示・講演会)
- (4) 職場体験の受け入れ実施 (広島市内公立中学 2 校・子どもケアセンターと共同)

4. 管理運営

- (1) 書庫の設置 (宇品)
- (2) 廃棄予定の雑誌の譲渡会を実施
- (3) 書架増設
- (4) 蔵書点検実施
- (5) 来館者数カウンター設置
- (6) 間仕切り用スクリーンの随時利用
- (7) 館内学生用 P/C、プリンターの入れ替え (宇品)

承合事項 平成 29 年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は別紙）

※総会日程の 5. 各館活動報告（14:05～15:25）において、各館より 3 分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名： 広島文化学園大学

1. 教育支援

a) 学習環境

- ・呉阿賀図書館の開館時間を増（木 9：00-18：00・木以外 9：00-20：00→平日すべて 9：00-20：00、土曜開館は従来通り）
- ・広島長束図書館の開館時間を増（月～金 9：00-18：00→月従来通り、火～金 9：00-19：00 土曜半日開館開始）
- ・広島坂図書館に新学部（人間健康学部）の設置に伴う、スポーツ・福祉・栄養分野の新カリキュラム対応図書等を設置。

b) 利用者サービス

- ・呉阿賀図書館と広島長束図書館でノート PC の館内貸出開始。

c) ガイダンス

- ・文献検索ガイダンス（看護研究・看護実習向け）の実施。24 回 635 名
- ・初年次セミナー-図書館ガイダンス（新入生向け）の実施。

d) 学内のアクティブ・ラーニング施設の利用促進

- ・ラーニングコモンズ利用回数 248 回 1,363 名（長束）、利用回数 150 回 1,167 名（阿賀）
- 開講講義数 150 回 690 人（坂）

2. 研究支援

a) 広島県大学共同リポジトリ（HARP）参加

（コンテンツ累積：964 件）司書 2 名が勉強会に参加し登録スキルの OJT。

b) データベースの横断検索（EBSCO host の契約による）

- ・CINAHL with Full Text, Psych Articles, Medline, ERIC の横断一括検索

c) ホームページに和洋契約データベース一覧のページを設けアクセスを簡便化。

3. 社会貢献

a) 地域住民の方々への図書館開放。貸出人数 576 名 2,462 冊（長束）

b) 地域の中学生就業体験受入。（阿賀 2 名，坂 2 名）

c) オープンコモンズ（地域の方と学ぶラーニングコモンズ）で、「文部科学省職業実践力育成プログラム（BP）」の認知症看護エキスパート養成 PG 実施。

4. 管理運営

a) 図書部会（4 キャンパス学部の図書館長 4 名）の開催（年 5 回）

b) 開館時間延長に伴い、パート職員と学生アルバイトの増員。

c) 書架の狭隘化のため、過去の指定図書や重複図書を除籍。

d) 各キャンパス図書館のホームページを統合しリニューアル。

承合事項 平成 29 年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は別紙）

※総会日程の 5. 各館活動報告（14:05～15:25）において、各館より 3 分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名：広島文教女子大学

1. 教育支援

- a) 学習環境の整備 実習貸出、長期休業貸出、卒業論文作成のための長期貸出
- b) 各種講習会 授業（新入生全員）、ゼミ対象ガイダンス（8回 41名）
- c) ブックハンティング実施（2回 費用：15万円）
- d) 知識の森（図書館利用促進イベント）
- e) 各種展示 特集コーナー：7回
- f) あらいぐま博士の『読んだら?』発行（年2回）読書推進

2. 研究支援

- a) 研究用図書管理 研究室貸出資料の点検
- b) 機関リポジトリ 研究紀要の登録
- c) データベースの契約

3. 社会貢献

- a) 図書館の一般開放
- b) オープンキャンパス図書館イベント「謎解き」実施
- c) Hiroshima Active Library 展示実施

4. 管理運営

- a) 蔵書点検（全館・研究室貸出資料・教室貸出資料）

承合事項 平成 29 年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は別紙）

※総会日程の 5. 各館活動報告（14:05～15:25）において、各館より 3 分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名： 福山大学

1. 教育支援

- ・読書推進システム試行開始
- ・図書館学生ボランティア(図書館倶楽部)の活動支援
Library News Vol. 8, 9 刊行 / 図書館ルートマップの発行
学内ブックハンティング開催補助 / 第 7 回大学図書館学生協働交流シンポジウムへの参加(2 名)
全国大学ビブリオバトル 2017 中国 D ブロック地区予選会開催補助
- ・全国大学ビブリオバトル 2017 中国 D ブロック地区決戦参加
- ・ガイダンス実施(新入生オリエンテーションの実施)(全 33 回 参加者 695 名)
- ・館員による初心者向けデータベース講習会開催
- ・『新入生にすすめる 50 冊の本』を刊行

2. 研究支援

- ・学内ブックハンティング開催(全 2 回)
- ・新規データベース導入(PsycARTICLES)
- ・データベース利用講習会開催
SciFinder(参加者 55 名, 派遣講師による)
雑誌、論文の探し案内(参加者 55 名, 館員による)
TKC ローライブラリー(参加者 9 名, 派遣講師による)
EBSCO host(参加者 93 名, 派遣講師による)
- ・初心者向けデータベース利用講習会を 5 月～6 月昼休みに開催(参加者 17 名, 館員による)
- ・学術情報リポジトリにより研究成果を発信
- ・国立国会図書館デジタルコレクション図書館向けデジタル化資料送信サービス参加館に加盟

3. 社会貢献

- ・地域住民への図書館開放
- ・地元小学校(5 月 2 日)の生徒を案内
- ・インターンシップ受入(大成館中学校 4 名、松永高等学校 1 名)
- ・大学祭で館内にある EU 情報センターに因んだクイズを実施

4. 管理運営

- ・読書習慣を推進するシステムを実施
- ・フロア改修とシステムリプレイスを予算申請し、決定
- ・自己点検評価書を作成
- ・館長参加の館内ミーティングを週に 1 回実施
- ・図書館倶楽部ミーティングを週に 1 回実施(毎週火曜昼休み)

承合事項 平成 29 年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は別紙）

※総会日程の 5. 各館活動報告（14:05～15:25）において、各館より 3 分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名：福山平成大学

1. 教育支援

- ・学生に読んでほしい図書を学科選定学生図書として、話題になった図書・DVD を図書館選定図書として、学生からの購入依頼のあったものを学生購入希望図書として購入した。
（平成 29 年度 722 冊購入）
- ・各教員からの依頼により、授業の一環として図書館オリエンテーションを随時行っている。
- ・国立国会図書館「デジタル化資料送信サービス」を利用開始した。

2. 研究支援

- ・データベースの Business Source Elite を新たに導入した。

3. 社会貢献

- ・例年通り、一般利用者（3 冊 2 週間/1 人あたり）に図書の貸出を行っている。
- ・職場体験の受入を行った。（中学校 1 回 3 名、高校 1 回 2 名の計 2 回 5 名）

4. 管理運営

- ・特になし。

承合事項 平成 29 年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は別紙）

※総会日程の 5. 各館活動報告（14:05～15:25）において、各館より 3 分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名： 安田女子大学

1. 教育支援

a) 学習環境

- ・授業参考図書の充実
- ・選書キャンペーン(ブックハンティング)を夏季休業期間中に実施 (5 年目)
- ・完成年度に至るまで重点的に関連図書を購入
(国際観光ビジネス学科・造形デザイン学科・看護学科)
- ・大学院研究科設置に伴い、図書・雑誌・電子ジャーナルを購入(看護学研究科)

b) 利用者サービス

- ・図書館情報誌「Patio」(パティオ)発行 (年 4 回)
- ・My C A R I N (図書館システム) のポータル機能(購入希望・予約・ILL 申込)を本格運用開始
- ・図書館利用・文献検索ガイダンスの実施
- ・ラーニングコモンズ内での新着図書展示
- ・検索用 PC を順次入れ替え

2. 研究支援

- ・安田女子大学紀要の刊行
- ・学術リポジトリ公開 (本学紀要のうち許諾があるものすべてを公開)
- ・研究分野 (文系・理系) ごとに予算配当し研究用図書を購入

3. 社会貢献

- ・「Hiroshima Active Library 協働事業」に展示参加
- ・オープンキャンパスでの館内自由見学・スタンプラリーの実施

4. 管理運営

- ・手動書架増設 (約 3 万冊相当)
- ・事務室の改修工事・机等の什器リニューアル・LAN ケーブルの増設等

承合事項 平成 29 年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は別紙）

※総会日程の 5. 各館活動報告（14:05～15:25）において、各館より 3 分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名：近畿大学工学部

1. 教育支援

- a) 学習支援・利用案内
 - ・ 新入生図書館利用説明会・館内見学
 - ・ 利用者講習会（①文献検索、CiNii 講習会（5 月）、②SciFinder 講習会（6 月））
- b) 広報活動
 - ・ 学生選書の会（6 月、10 月）、ブックハンティング（11 月：広島）で 895 冊受入
 - ・ ブックリユースコーナー設置（常設）
 - ・ 企画展示（年 7 回）

2. 研究支援

- a) 電子ジャーナル・データベース・電子書籍
 - ・ 電子書籍（Maruzen eBook Library）追加（509 点）
- b) 工学部研究報告（No.51）、工学部紀要（No.47）発行（学外発送中止）
- c) 学術情報リポジトリ

3. 社会貢献

- a) 学外者利用（閲覧・貸出）
- b) 地元中学校（高屋中学校）の職場体験受入
- c) 高等学校、企業、地元団体等の施設見学案内

4. 管理運営

- a) 図書館システム運用
 - ・ 学園資料取寄せサービス運用
（6 キャンパス間（本部、農、医、産業理工、九州短大、工））
 - ・ 指定図書（教科書）の情報提供
- b) AV・PC コーナー更改
- c) 蔵書点検実施

承合事項 平成 29 年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は別紙）

※総会日程の 5. 各館活動報告（14:05～15:25）において、各館より 3 分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名：海上保安大学校

1. 教育支援

当校は全寮制であることから、学習の場と生活の場が一体となっている。学生及び研修生等は、授業等の課業を含め、起床から就寝まで決められた時間割で過ごしている。

このような状況にあつて、学生や研修生等が自由な時間となる平日 19 時から 21 時 45 分までの閉館時間帯ならびに土、日、祝日の閉館日にあつても図書館を利用することができるよう、平成 21 年度から 1 階の一部を自習あるいは読書の場として開放している。

また、読書に親しむための取り組みとして、予算内という縛りはあるが、学生及び研修生等が読みたいと希望する新刊図書を平成 23 年度以降継続して購入し、開館時間外の開放場所に配架している。

さらには、平成 28 年度から、「海上保安政策課程（大学院修士課程）」の当校への受入れが始まったことから、同課程所属の海外からの留学生に対し、図書館蔵書検索等の支援を行っている。

2. 研究支援

平成 25 年 2 月から広島県大学共同リポジトリに参加しており、当校からは、海保大研究報告掲載の論文等を登録し、インターネット上で閲覧できるようにしている。平成 27 年 8 月から、リポジトリ掲載のすべてのコンテンツに DOI を付与し、研究支援を行っている。

また、研究用図書については、講座教官の希望に基づいて図書館で一括して購入発議、登録及び管理を実施している。

3. 社会貢献

約 7,600 冊の貴重図書（旧海軍大学校図書等）及び約 7,700 冊の海洋法ライブラリー図書を所蔵管理しているが、それらに関する外部からの問い合わせ、閲覧・複写希望等への対応を実施している。

特に、本年 2 月から 5 月までの間、愛媛県松山市の坂の上の雲ミュージアムからの依頼により、旧海軍大学校図書のうち 4 冊を、同ミュージアム企画展への展示のため長期貸出する業務協力を行った。

4. 管理運営

承合事項 平成 29 年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は別紙）

※総会日程の 5. 各館活動報告（14:05～15:25）において、各館より 3 分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名：山陽女子短期大学

1. 教育支援

- 1) 学習環境の整備 開館時間 月～金 授業期間 9：00～19：30
- 2) 図書カード贈呈（読書カード 30 冊・読書感想文 5 枚）
- 3) 図書貸出に応募券 1 枚（毎月雑誌の付録・1 年に 2 回雑誌提供）
- 4) 山女図書館通信の毎月発行（掲示と HP にアップ）
- 5) 学生ポータルサイトでの連絡実現（掲示の必要なし）
- 6) 図書サークルの継続（テーマ展示・大学祭参加）
- 7) 新入生対象の「図書館利用案内」セミナー実施
- 8) 臨床検査学科図書を一ヶ所にまとめた

2. 研究支援

- 1) 紀要 年 1 回の発刊（HP にアップ）
- 2) 図書委員会にて課題検討

3. 社会貢献

- 1) 寄贈されたシルクロード関連の展示スペース設置
- 2) 一般開放継続（地元の歴史研究者来館）
- 3) 大学祭への参加（図書サークルの古本市）

4. 管理運営

- 1) 昨年 8 月に別棟図書室の図書が本館に移動、その為に地下 1 階に図書倉庫設置
- 2) 上記に伴う大量図書の廃棄処分実施
- 3) 学生 PC の整備
- 4) 図書館に Wifi 導入

承合事項 平成 29 年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は別紙）

※総会日程の 5. 各館活動報告（14:05～15:25）において、各館より 3 分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名：呉工業高等専門学校

1. 教育支援

- ・ブックハンティングの実施（年 1 回） 購入図書を紹介文付きで展示
- ・教科書、シラバス掲載図書、希望図書、推薦図書の購入
- ・読書感想文コンクールの開催（年 1 回）
- ・試験前～期間中の開館時間延長（21:00 閉館）と日祝日開館（10:00-17:00）
- ・図書館を利用した授業への協力
- ・印刷用紙の無償提供
- ・電子書籍の充実（EBSCOhost eBook Collection, Maruzen eBook Library, LibrariE）

2. 研究支援

- ・退職教員等の返却図書の整理
- ・新任教員等への必要図書の研究室貸出
- ・『研究報告』誌の編集・発行（年 1 回）

3. 社会貢献

- ・一般利用者への公開，利用証の発行（貸出）
- ・学校見学会での図書館イベントの開催
- ・「全国大学ビブリオバトル 2017～首都決戦～」の予選会を実施

4. 管理運営

- ・「図書だより」の発行（年 1 回）
- ・学生と協力した空間づくり。（インキュベーションワークで学生が作製した書架や棚を設置。文芸部のオススメ本コーナーの設置。写真同好会の写真の展示など）

承合事項 平成 29 年度の図書館活動について

教育支援、研究支援、社会貢献、管理運営について、現況、トピック、課題などをお知らせください。（広島大学図書館提出 回答例は別紙）

※総会日程の 5. 各館活動報告（14:05～15:25）において、各館より 3 分程度、本回答を基に活動報告を行っていただき、加盟館内の情報共有を図ることを目的としています。

提出大学名：広島商船高等専門学校

1. 教育支援

a) 利用者サービス等

- ・ 推薦図書の小展示の実施
- ・ COC 事業関連資料，学科推薦図書の整備
- ・ 『図書館だより』の発行（2 回）
- ・ 校内作文・表現コンクールの実施及び優秀作品を図書館だよりに掲載

b) ガイダンスの実施

- ・ 新入生図書館オリエンテーション（3 回 133 名）
- ・ 文献検索ガイダンス（1 回 11 名）

2. 研究支援

- ・ 研究紀要第 40 号の作成・編集

3. 社会貢献

- ・ 第 9 回ミニコンサート開催（観覧者 80 名）

4. 管理運営

- ・ 図書館メディアセンター棟改修工事（2017 年 2 月～10 月）の完了（2017 年 11 月 1 日リニューアルオープン、2 階から 1 階に移転、入館管理システムの導入、ラーニングコモンズ新設、多目的トイレの新設、書庫スペースの集約）